

## 委員からの質問・意見（新規）

委員から文書で提出のあった質問・意見は添付のとおりです。

### 目次

(1)	道津 靖子	委員提出	.....	2
(2)	寺井 幹雄	委員提出	.....	3
(3)	梶村 龍太	委員提出	.....	5

《チェックリストの運用の注意点》

きちんとしたチェックリストを作成しても、何か実験者側に不備があった時に自分を守るために記録の意図的な改ざんをすることを防止することも必要です。記帳後に不正できないような仕組みも構築すること。

《ウイルスの受け払いの記録が適切になされること》

- ① ウイルスの数はどのように記録するのか？（数？濃度？）
- ② ウイルスを培養し増殖した時の記録は？（数？濃度？）
- ③ 動物にウイルスを感染させたときと、その後、動物をオートクレーブで滅菌処理後の記録は？
- ④ ウイルス実験の過程で、BSL-4 実験室→BSL-2 やBSL-3 実験室に移されるとき、不活化の確認と受け取りの記録は適正に記載されること。

《ID不正入室防護規程》

令和3年2月11日の長崎新聞の記事にドキリとしたので、BSL-4 施設の規程に織り込まれているのかも確かめたい。

東京電力柏崎刈羽原発（新潟県）の所員が他人のIDカードで中央制御室防護区域に不正入室した問題。防護区域出入口で本人確認が出来ずエラー警報が出たにもかかわらず、警備員は身分確認を徹底せず管理者の指示も仰がずに、カード情報の方を書き換え入室を許可した事件である。

この事件で、東電は警報時の対応を定めていなかったことが判明、「核物質防護規程」に違反するとし、東電に組織的な瑕疵があったとしている内容だ。

東電も想定外のことだったと頭を下げて済ますのだろうか。

住民としては、リスクが大きいこのBSL-4 施設の厳重な管理が出来ないなら稼働させない、稼働しても安全管理に問題があれば稼働を中止すること。大学の覚悟をお聞かせください。

以上

20210226

公募委員 寺井幹雄

#### 質問

建築竣工～そして施設稼働が視野に入ってきていますが今後の地域との関わりをどのように考えておられるのでしょうか。何かしらの協議体が必要であると現在の協議会での共通認識になっていますが未だに具体的なものは示されていません。この件についても協議会で早期に検討すべき重要課題だと思いますので宜しく申し上げます。

○質問等

氏名（公募委員 寺井）

質問①

感染症共同拠点研究棟について

- ・ 施設の詳細（開示できる範囲）
- ・ 工期
- ・ 供用開始予定時期（BSL-4 施設実稼働スケジュールとの絡みは？）

質問②

安田・桜井両先生が研究しておられる「RNA ウイルスの感染を阻害する既存薬を同定」とは？

パンデミック中の新型コロナ感染症に対して明るいニュースなのでしょうか？素人にも分かり易く説明して頂ければ有難いです。

意見

BSL-4 施設の外観について

個人的には何だか寝ぼけたような色合いのデザインだと思っていましたが私の家族、友人達の意見は概ね好評でしたので以下報告します。

「実際にサントス通りから見える建物は天主堂の右脇に立ち自己主張を抑えさり気なく景観に溶け込み殆ど違和感がない」と言っていました。今では私もそのように感じています。

- 1 『BSL-4 生物災害等防止安全管理規則』（以下『安全管理規則』と表記）に関して、以下の理解で間違いないか。

記

- (1) BSL4 施設は『安全管理規則』を策定しなければ、国から第一種病原体等所持施設の指定を受けることができない。
- (2) この『安全管理規則』が、現在協議会で議論となっている施設の安全管理及び危機管理に関する規定である。
- (3) 『安全管理規則』は、BSL4 施設が完成した段階で、その原案が作成される。つまり、本年度（令和3年度）中に作成される。

- 2 事故発生時の対応体制

万が一、感染事故が発生した場合の対応策として、長崎大学、長崎県及び長崎市による事故に対する危機対応を迅速かつ確実にするため、各組織の権限を統合する『BSL4 事故対策本部』といった組織の必要性があるのではとの住民からの指摘があるが、長崎大学、長崎県及び長崎市はどう考えるか。

- 3 近隣住民への安心サービス

従前住民の安心の観点から、近隣自治会住民希望者に対する継続的な健康診断サービスの提供を提案した。

更に住民から、昨今の感染症に対する危機感と不安感が増大している状況で、健康診断サービスは身体的な健康の管理とともに、不安感から心の問題を抱える住民をすくい上げる端緒としても有用であり、更に大学病院のカウンセリングにつなげるなどの方策を取って頂けると安心であるという、意見が出された。是非、検討して頂きたい。

- 4 補償問題

事故が生じた場合の補償問題は、施設稼働までに本協議会でどこまで議論する予定なのか。

補償の対象、範囲、額などできるだけ具体化した案を提示して頂き、協議させて頂きたい。